

1 2月市長定例記者会見報告事項概要

平成30年12月21日(金)午後2時～

1、組織機構の見直しについて

○山口県が推進する「農林業の知と技の拠点」の形成に協力し、もって本市農林業の再生強化に資するため「農林業の知と技の拠点連携推進室」を新設することとし、平成31年1月1日付けで人事内示を行った。

○「農林業の知と技の拠点連携推進室」は産業振興部に置き、当面は関連部及び関連課の職員を兼務させる。室長には、産業振興部の部次長を充て、配下に、農林水産振興課及び農林漁港整備課の課長以下の職員を10名を配置。

2、「古着・古布」のクリーンセンターへの持込みによる分別回収の開始について

○来年1月から、家庭で使わなくなった「古着・古布」について、クリーンセンターへの持込みによる分別回収を開始する。分別回収後は、ウエス（工業用雑巾）等にリサイクルされる。

○現在、本市では、自治会や子ども育成会等が実施されている資源ごみの集団回収事業による場合を除き、古着・古布は可燃ごみとして焼却処理をしているが、分別回収することによりごみの減量化、有効利用につながる。

○今後も循環型社会の形成に向けたごみの減量化、再資源化を推進していく。